

令和元年 10 月 8 日

保護者 様

丸子中央小学校長 鹿取 ちか

第 1 回 学校評価アンケートの報告と今後の取り組みについて

秋涼の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、一学期末の「第 1 回 学校評価アンケート」の報告と今後の取組について、下記のように結果がまとまりましたので、お知らせいたします。アンケートの結果を受け、さらに子どもたちのために努力して参りますので、今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

I 学校評価アンケートの結果と今後の取り組み

1 <基礎的な学習内容定着のための読み上げドリル等の工夫>

「できている」「大体できている」が保護者アンケートは 62 %、低学年は 80 %、高学年では 62 %、職員アンケートでは 65 %と評価されています。

<今後の取り組み>

低学年は火曜、高学年は火・木曜の朝の時間に「学び」の時間を位置づけ取り組んでいます。6 年生が実施する全国学力調査でも、全国平均を下回る結果が出ていることから、引き続き学力の定着に向けて、全校放送を流して一斉に読み上げドリルを行うなど、工夫して取り組みを進めてまいりたいと思います。

2 <わくわくマラソン（朝マラソン）の取り組み>

「できている」「大体できている」が保護者アンケートは 52 %、低学年は 46 %、高学年では 36 %、職員アンケートでは 40 %と評価されています。

<今後の取り組み>

昨年度までの体力テストの結果を見ると、各学年共に持久力が向上しております。取り組みの成果は見えますが、児童へマラソンを行うことの大切さや、取り組みへのモチベーションを持続するための工夫など、2 学期は児童会の協力も得ながら取り組んでいきたいと考えています。

3 <つむぐの活用>

昨年度から上田市の全学校でつむぐの活用が始まりました。お家の皆様にもご協力いただき進めさせていただいております。つむぐ活用に関わる評価項目を平均すると、「できている」「大体できている」が保護者アンケートでは 43 %、低学年アンケートでは 51 %、高学年アンケートでも 61 %、職員アンケートでは 30 %となっています。

<今後の取り組み>

昨年度から始まった活動で、昨年の反省をいかしながら取り組んでいるところです。取り組みの様子は個人差があり、より多くの児童が有効に活用できるよう、学級懇談会で話題にするなどして、利用の方法を探っていきたいと考えています。お家の皆様にはご協力をいただき大変ありがとうございます。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

4 <学校支援ボランティアなど地域の方々と関わる学習や体験>

「できている」「大体できている」が保護者アンケートでは 54 %、高学年アンケートは 54 %、職員アンケートでは 41 %と評価されています。今年度からボランティアルームを整備し、1 学期は 1 年生が主体となってボランティアの方々と交流する機会を設けてきました。

<今後の取り組み>

自ら活動を楽しむ生活科、問題解決力を育む「まるっ子タイム（総合的な学習の時間）」を行い、ふるさと丸子のよさを学ぶために地域の方々と関わる取り組みを行っています。学校支援ボランティア（まるっ子応援隊）の協力や地域の方々に丸子地域の歴史や外国語、書道、ミシンの扱いについて学ぶなどの活動を 2 学期は実施していく予定です。

II ご家庭へのお願い

例年課題となっていました「あいさつ」について、学校内の取り組みだけでなく、保護者および地域の方々のご協力もあり、お陰様で改善の傾向が見られてきています。ぜひ今後も継続して、ご家庭でもご支援をお願いします。

○大人から子どもにあいさつのシャワーを贈り続けましょう

また、昨年度まで課題となっていた「時間や使い方の約束を守ってのメディア機器利用」についても、低学年や高学年の児童のみなさんの意識に改善の傾向が見られましたが、保護者の意識は肯定的意見が 62 %と昨年度と同じままです。

5 月に PTA 講演会で「スマホ・ゲーム機・インターネットをよく考えて利用しよう」というお話がありました。使い方によって生活や健康に悪い影響があるというお話から、大人が力を合わせて子どもたちの生活や健康を守っていきましょう。

○日頃からの親子の会話やコミュニケーションを大切にしましょう

*** 集計結果の詳細につきましては、丸子中央小学校ホームページ→学校評価に掲載しております。
必要な方は、資料を配付いたしますので、学校までお申し出ください。**



上田市立丸子中央小学校
教頭 宮澤 雅法
教務主任 池田 明朗
TEL : 42 - 2112